【PRB-MBB103L08 取扱説明書】

○ **本製品は下記ボードを組み合せてお使いください。**

- EVA ボード　　　　PRB-MBB103L08
- アダプタボード　　PRB-ADP103L-100-03
- ダミーボード　　　PRB-DMY103L08

※ターゲット接続時はアダプタボードを、ICE 単体動作時はダミーボードを接続します。

○ **本製品のオプションスイッチについて**

本製品の概観図を 図１ に示します。

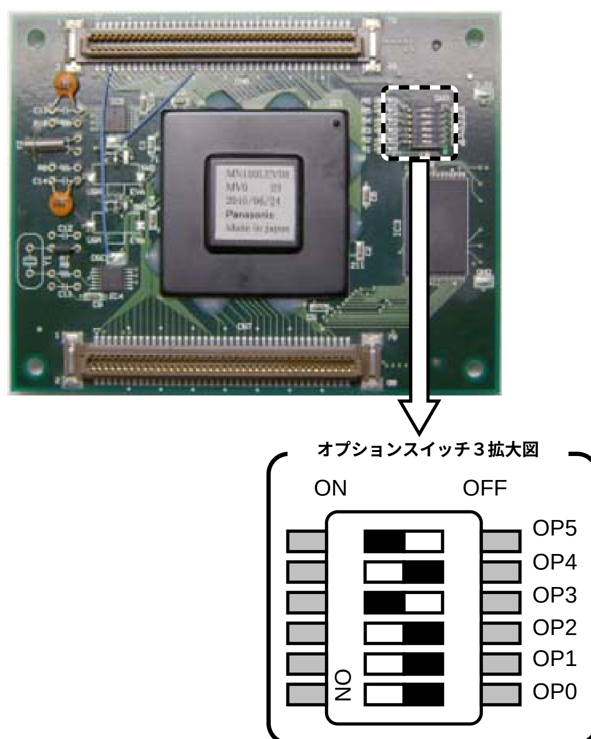


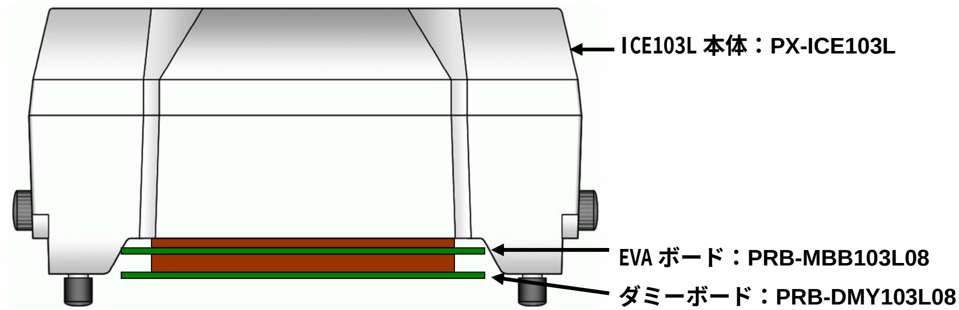
図 1 各種スイッチ

オプションスイッチ３(SW3)**は 表１ の通り設定してください。**

表 1 オプションスイッチ３(SW3)設定

OP 番号	ON 時	OFF 時
OP0	OP0 は ON でお使いください	
OP1	OP1 は ON でお使いください	
OP2	OP2 は ON でお使いください	
OP3	128pin パッケージ	100pin パッケージ
OP4	OP4 は ON でお使いください	
OP5	未　使　用	

《 ICE 単体起動時 》



《ターゲット接続時 》

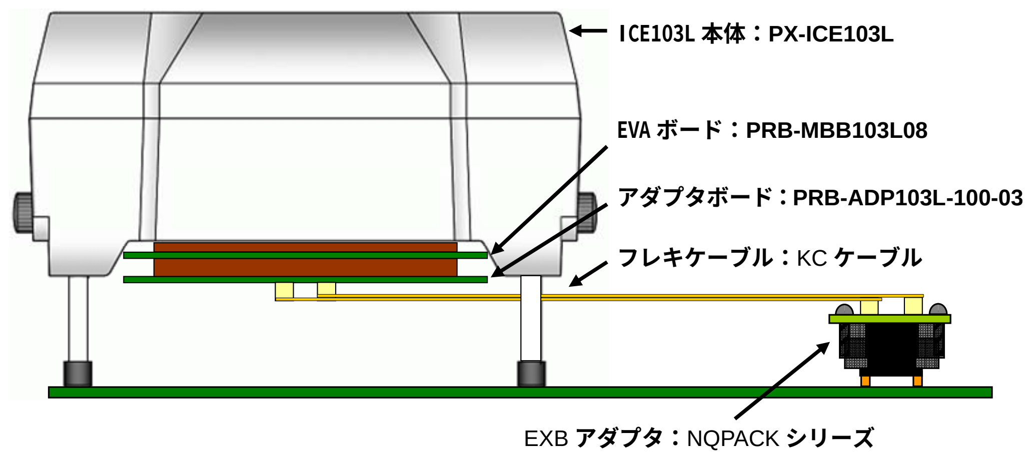


図 2 ICE 使用時の構成

【未実装レジスタアクセスブレークに関する注意事項】

○ 概要

本製品では、ユーザプログラムがアクセスしていないにも関わらず、アドレス 0x00009100 へのアクセスを要因とする、未実装レジスタアクセスブレークが発生する場合があります。ブレーク発生時は以下のメッセージが表示されます。

『未実装レジスタアクセスブレーク (アクセスアドレス 0x00009100)』。

○ 内容詳細

アドレス 0x00009100 がブレーク発生要因となるのは、プログラムでアクセスする以外に、CPU モードレジスタ(アドレス 0x00009700)の bit 6 に"1"をセットした場合があります。

本品種では、CPU モードレジスタの bit 6 への"1"書込みは禁止のため、プログラムを変更してください。

表 2 ＣＰＵモードレジスタ(CPUM:0x00009700)上位４bit

bp	7	6	5	4
フラグ名	-	Reserved	STOP	HALT
リセット時	0	0	0	0
アクセス	R	R/W	R/W	R/W

↑
"1"をセットすると、アドレス
0x00009100 にアクセス

○ 量産版 LSI との違い

量産版 LSI では、CPU モードレジスタの bit 6 に"1"書込みをしても、アドレス 0x00009100 にアクセスすることはありません。